

救 急 ・ 救 助

— 救急出動件数 9,321 件

— 搬 送 人 員 8,964 人

— 救助出動件数 103 件

— 活 動 件 数 70 件

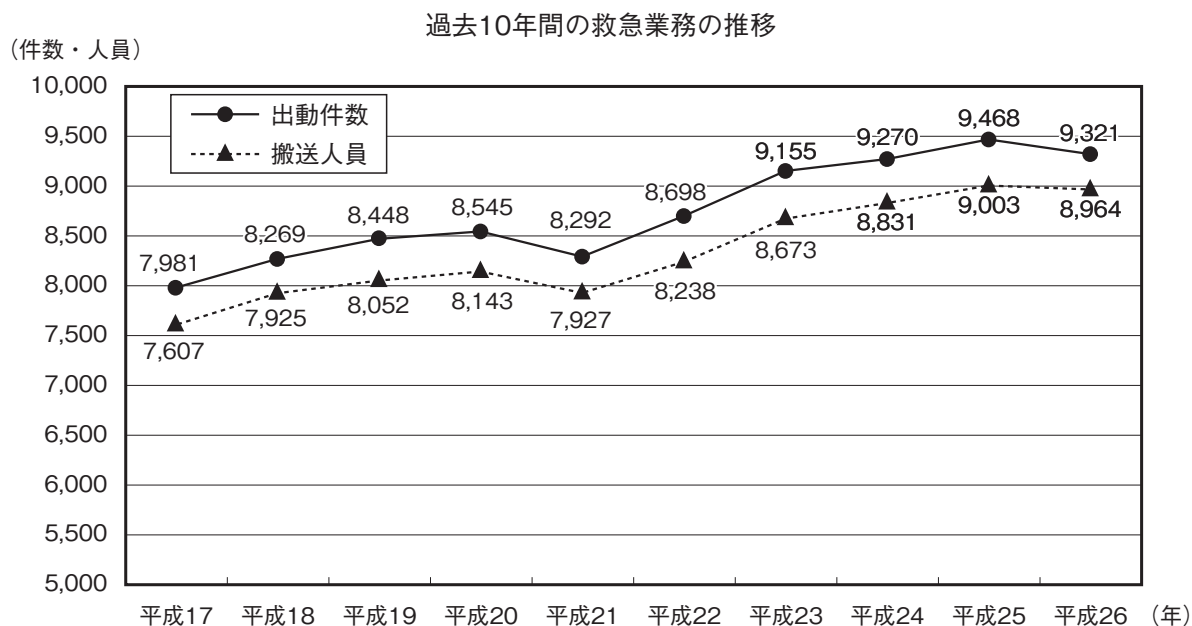
— 救 助 人 員 76 人

救急・救助業務のまとめ

(1) 救急業務

平成26年中における救急出動件数は9,321件（前年9,468件）、搬送人員は8,964人（前年9,003人）で、前年に比べ出動件数で147件（1.6%）搬送人員は39人（0.4%）の減少となりました。

また、出動件数の上位は急病、一般負傷で、全体の約79%を占めており、次いで転院搬送、交通事故の順となっており、1日平均25.5件（前年25.9件）の割合で出動したことになります。



ア 市町の状況

構成市町別にみると、出動件数、搬送人員とも鳥取市が7,662件、7,355人と最も多く全体の8割以上を占め、1日約21.0件の割合で出動したことになります。

イ 事故種別出動件数及び搬送人員の状況

出動件数及び搬送人員を事故種別にみると、出動件数では急病が6,051件（全体の65.0%）、一般負傷1,274件（同13.7%）、そして転院搬送879件（同9.4%）、交通事故747件（同8.0%）の順で、出動件数の96.1%となります。また、搬送人員では急病5,795人（全体の64.6%）、一般負傷1,251人（同14.0%）転院搬送876人（同9.8%）、交通事故801人（同8.9%）の順となり、搬送人員の97%を占めています。

ウ 現場到着所要時間及び収容所要時間別搬送人員の状況

救急事故の入電をしてから救急車が現場に到着するまでに要した平均時間は、9.1分で、5分以上10分未満を要したものが5,450件（全体の58.9%）と最も多く、次いで10分以上20分未満が2,987件（同32.3%）3分以上5分未満が455件（同4.9%）となりました。

救急事故の入電をしてから医療機関へ収容するまでに要した平均時間は、33.4分で、30分以上60分未満を要したものが4,550人（全体の50.8%）と最も多く、次いで20分以上30分未満が3,505人（同約

39.1%)、10分以上20分未満が615人（同6.9%）となりました。

エ 救急隊員が行った応急処置の状況

救急隊員が応急処置を行った傷病者は8,884人で、搬送人員8,964人のうち99.1%の傷病者に対して、何らかの応急処置を行ったことになります。

応急処置のうち最も多く実施したのは、傷病者の酸素循環を観察する血中酸素飽和度の測定で8,518回、次いで血圧測定8,263回、心電図7,875回、聴診器による心音・呼吸音等の聴取6,796回、酸素吸入2,340回の順となっています。

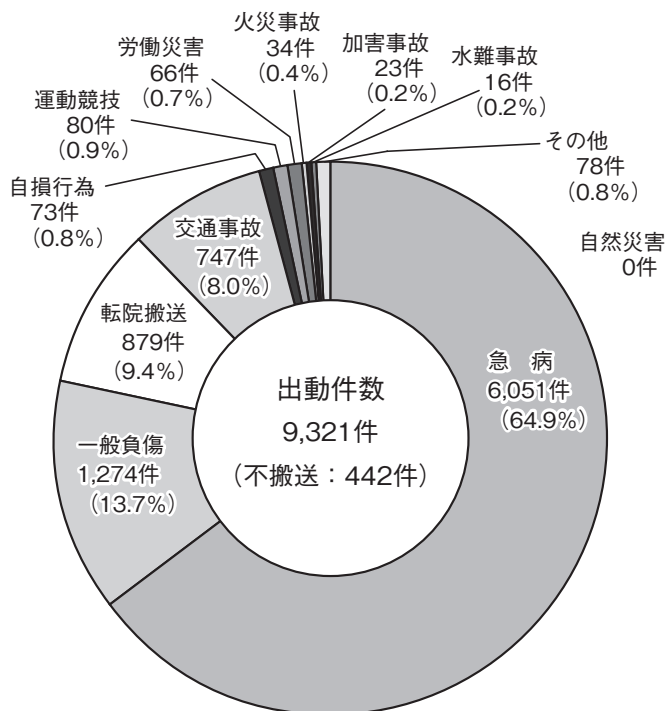
また、救急救命処置を実施した救急件数は233件で、このうち気管挿管による気道確保39回、食道閉鎖式チューブ等による気道確保83回静脈路確保のための輸液134回、除細動器による除細動20回、薬剤投与34回を実施しました。



(2) 救 急 の 概 況

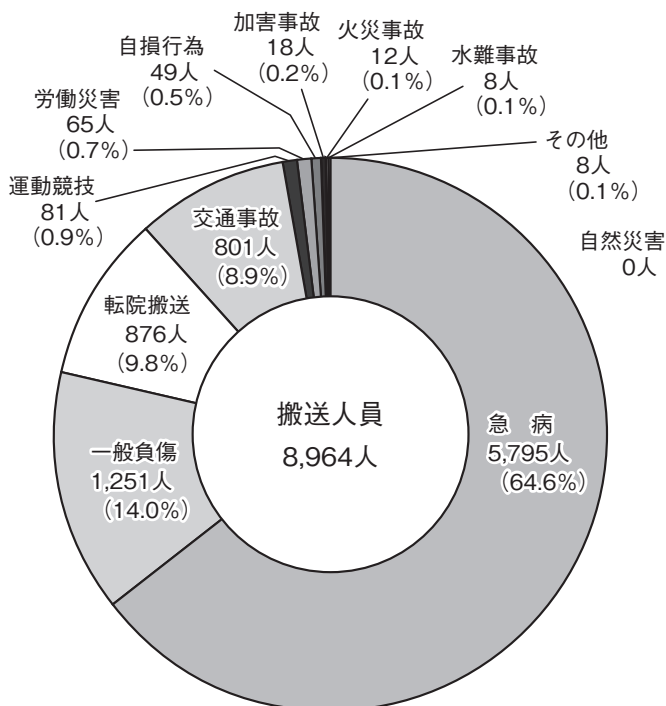
ア 事故種別出動件数

救護搬送件数 : 8,864件
 医師等搬送件数 : 15件
 1日最多出動件数 : 42件
 1日平均出動件数 : 25.5件



イ 事故種別搬送人員

1日平均搬送人員：24.6人



{ 事 故 種 別 }

火災事故：火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

自然災害：異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

水難事故：水泳中（運動競技除く）の溺者又は水中転落等による事故をいう。

交通事故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

労働災害：各種工場、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

運動競技：運動競技の実施中に発生した事故をいう。

一般負傷：他に分類されない不慮の事故をいう。

加害事故：故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

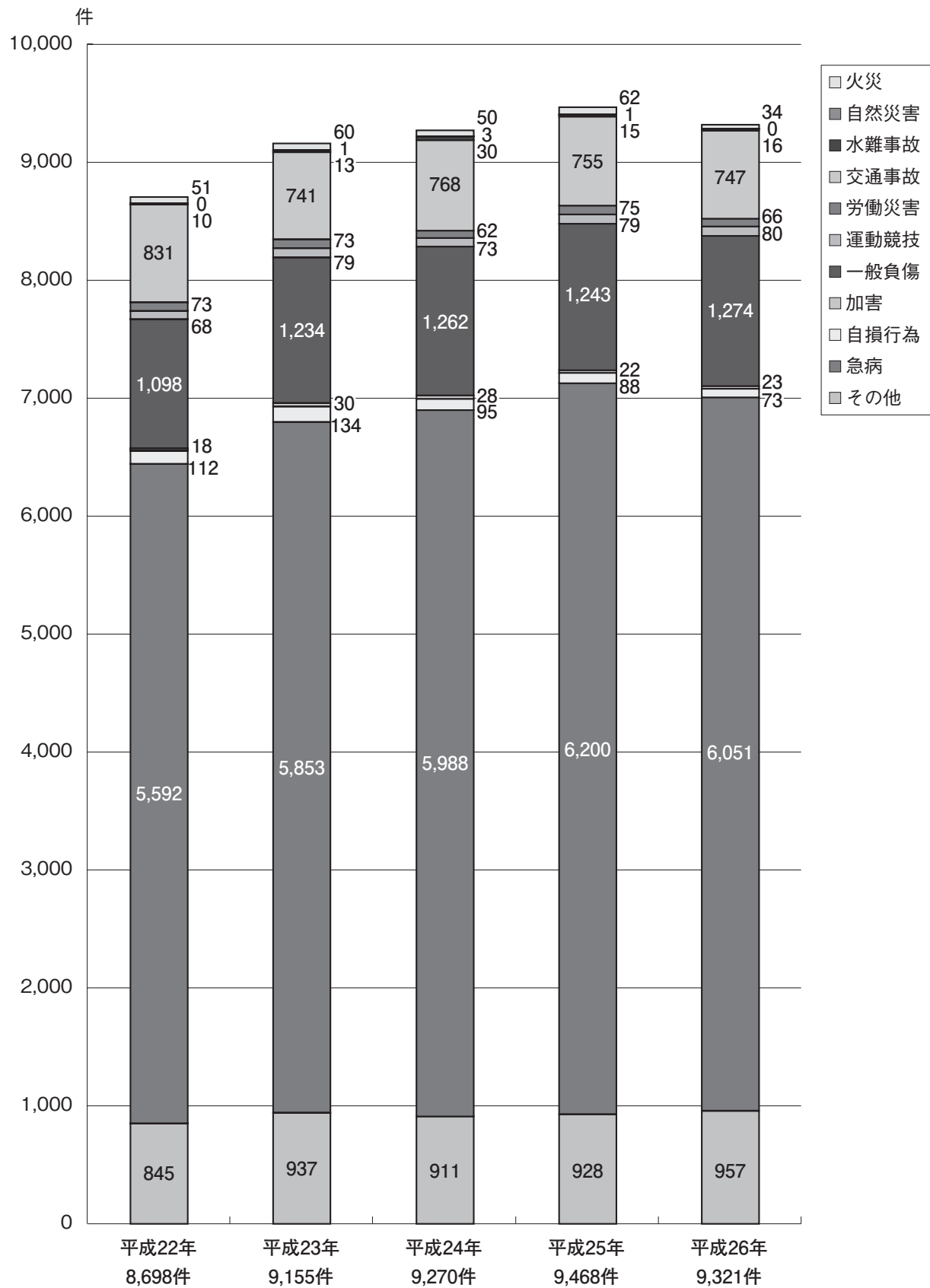
自損行為：故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

急病：疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

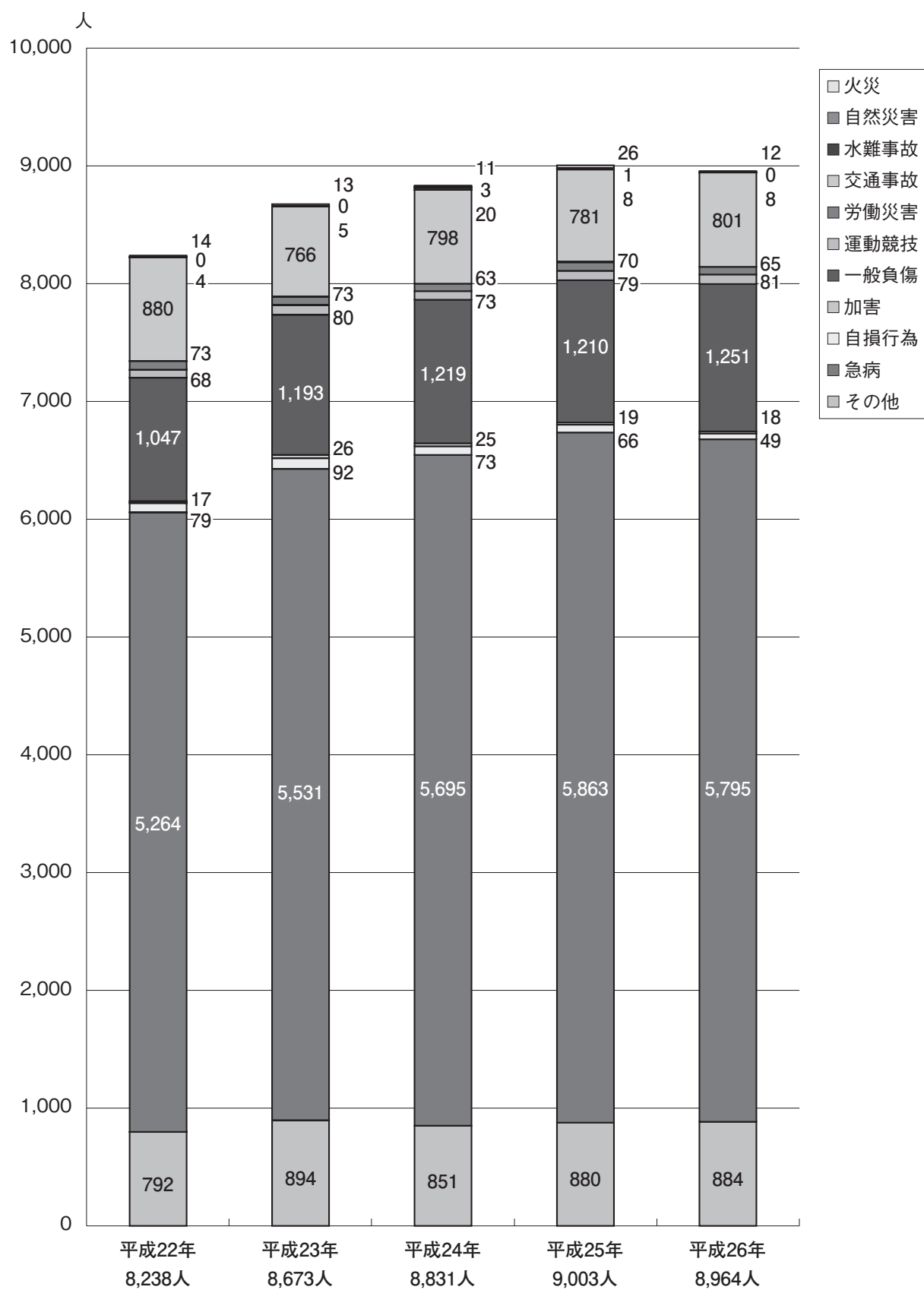
転院搬送：医療機関間の搬送をいう。

その他：医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のものをいう。

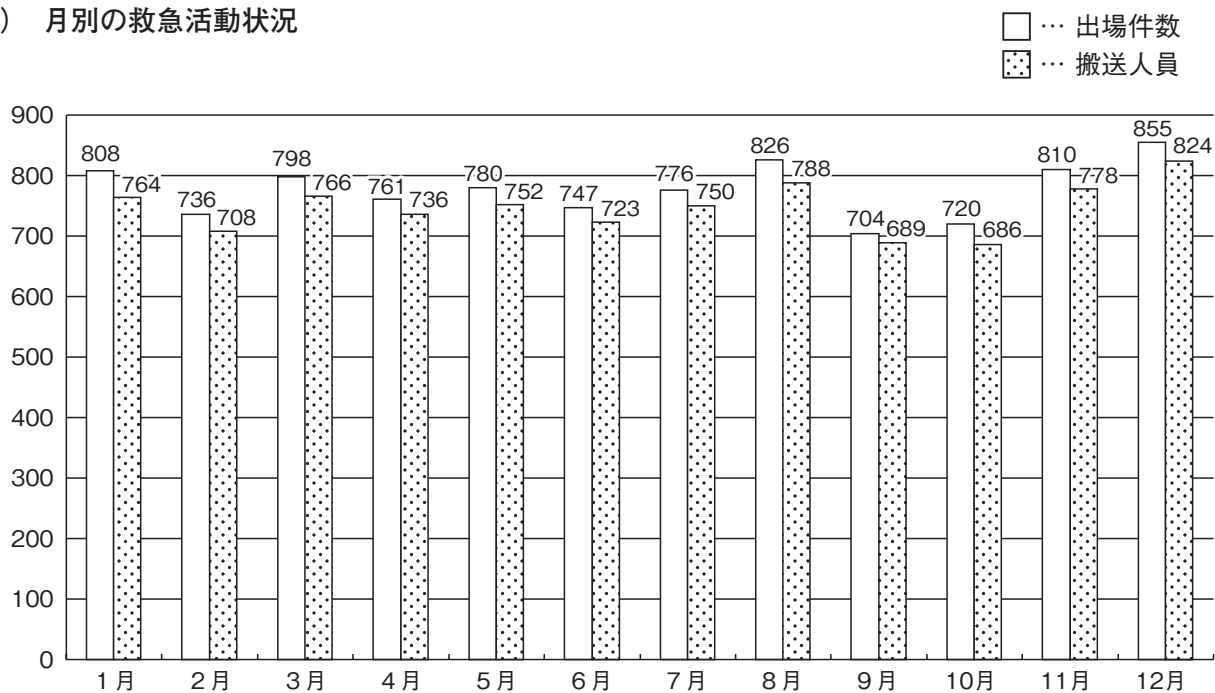
(3) 年別（過去5年間）の事故種別出動件数



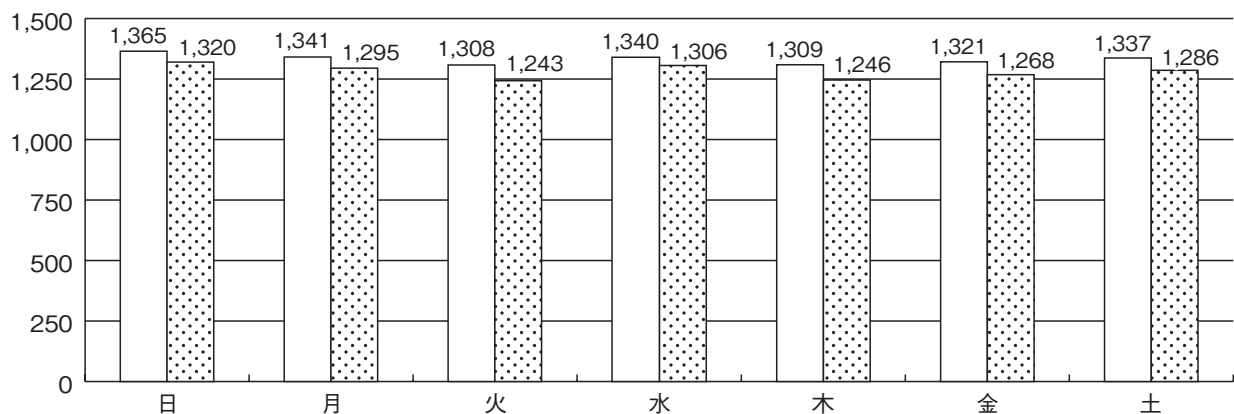
(4) 年別（過去５年間）の事故種別搬送人員



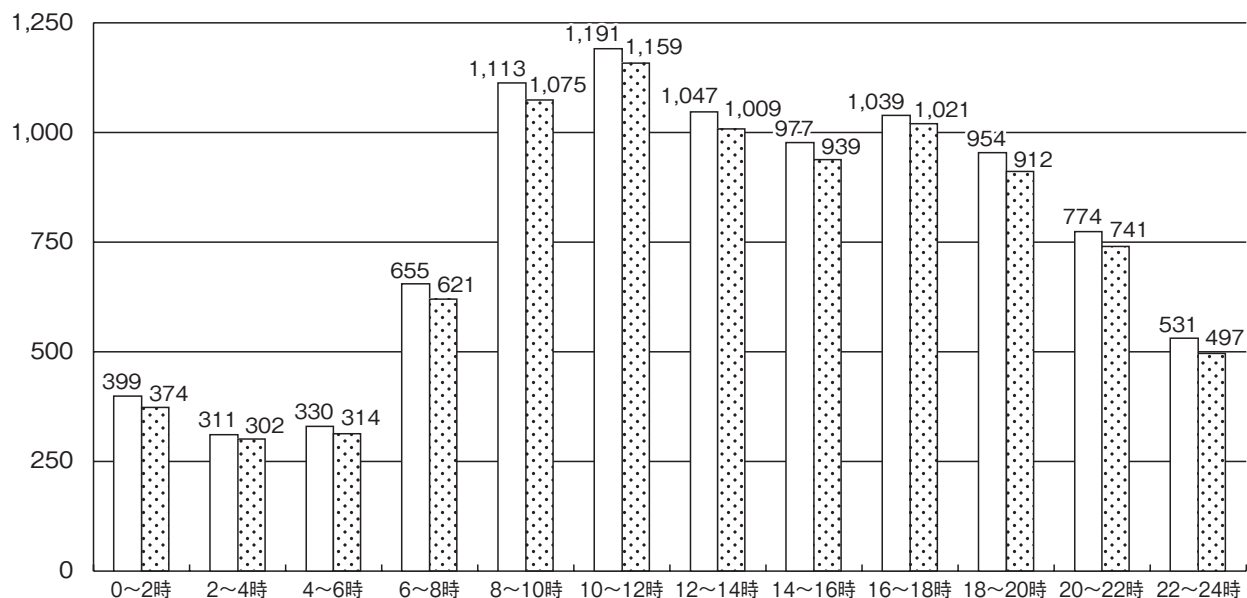
(5) 月別の救急活動状況



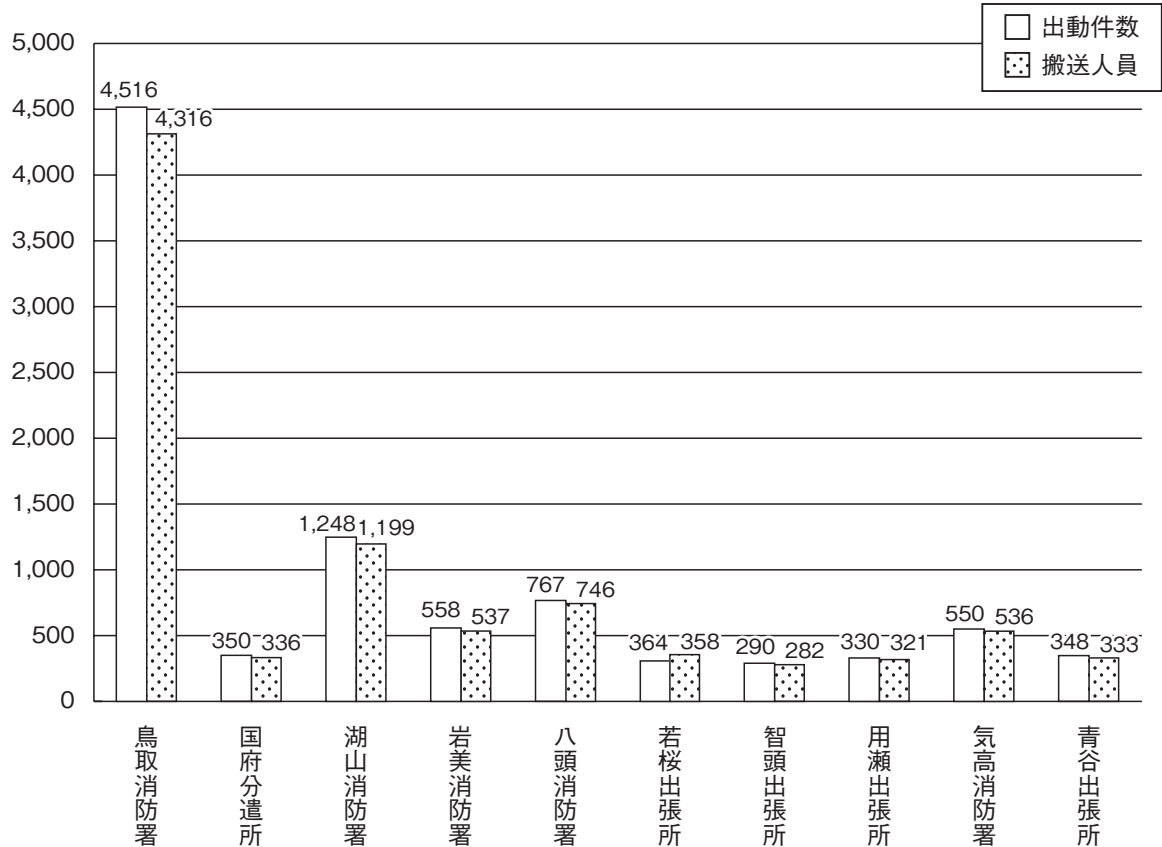
(6) 曜日別の救急活動状況



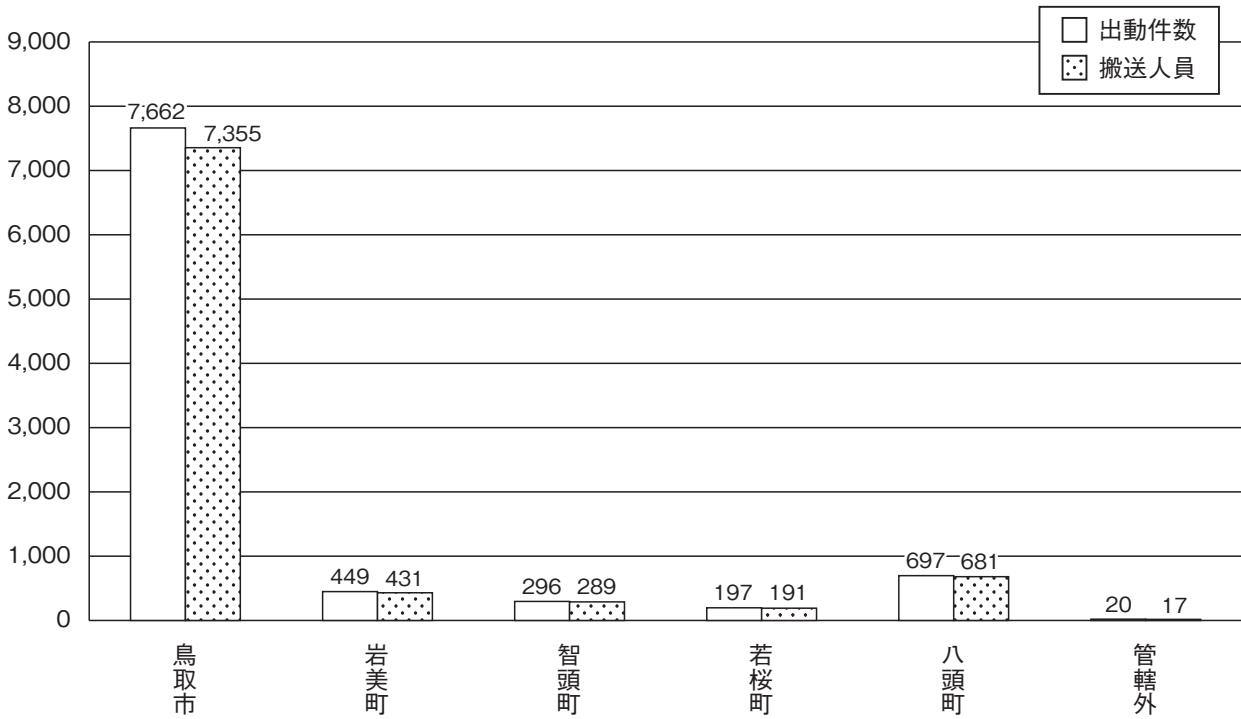
(7) 時間帯別の救急活動状況



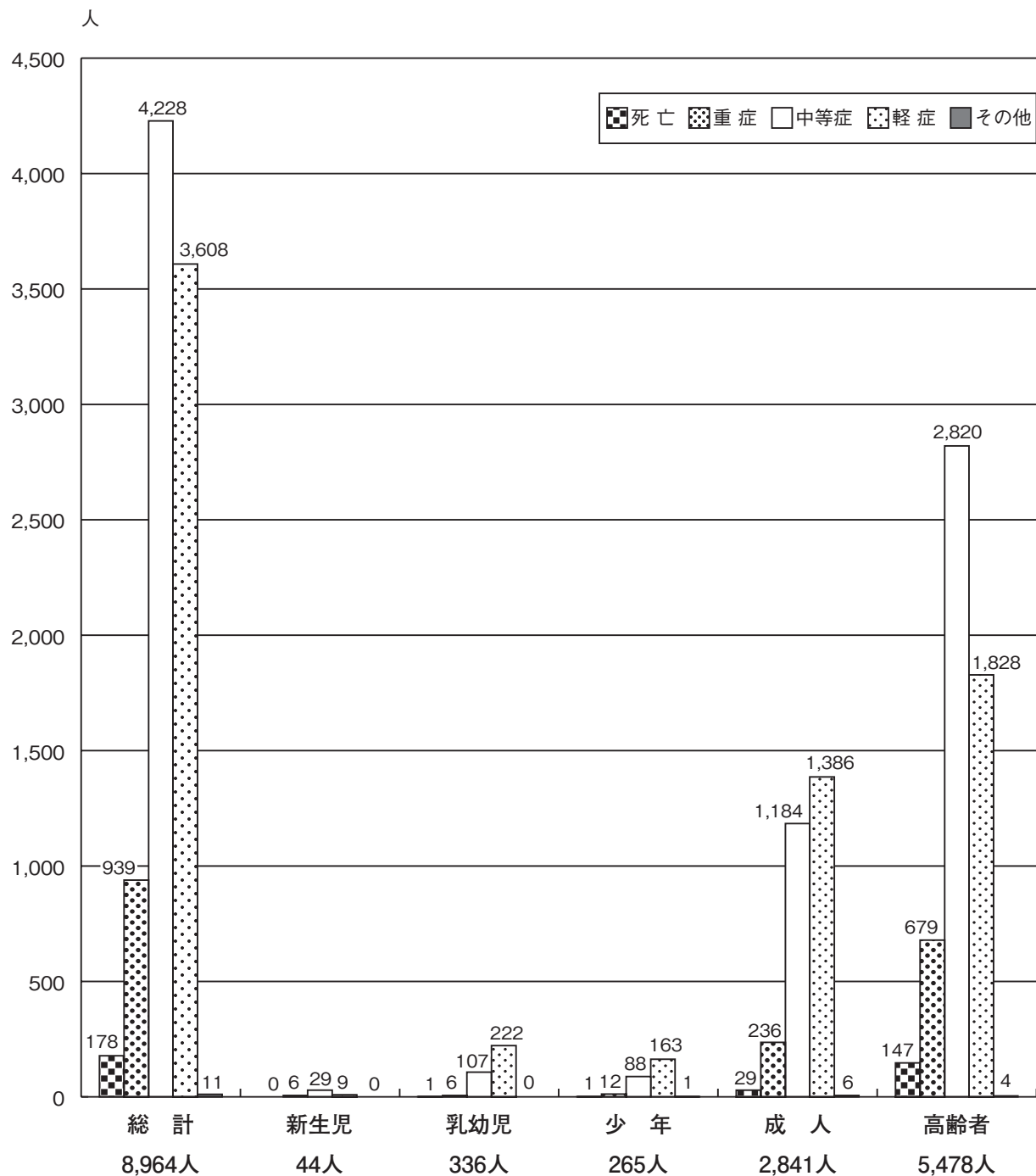
(8) 署所別救急活動状況



(9) 市町別救急活動状況



(10) 年齢区分別・傷病程度別搬送人員の状況



※備考

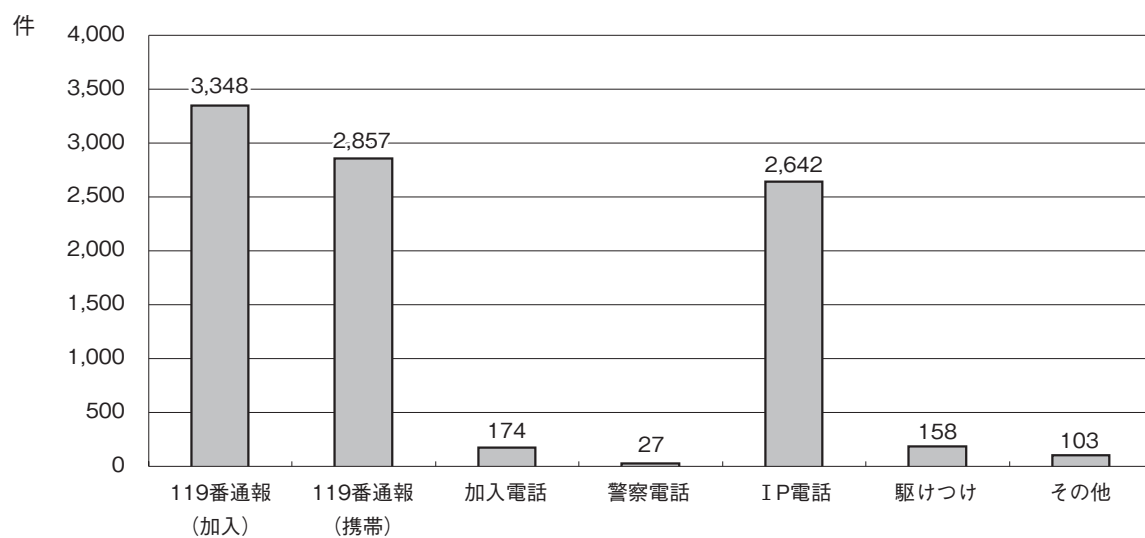
(1) 傷病程度

死亡：初診時に死亡が確認されたもの
 重症：3週間以上の入院加療を要するもの
 中等症：入院を要するもので重症に至らないもの
 軽症：入院を必要としないもの
 その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

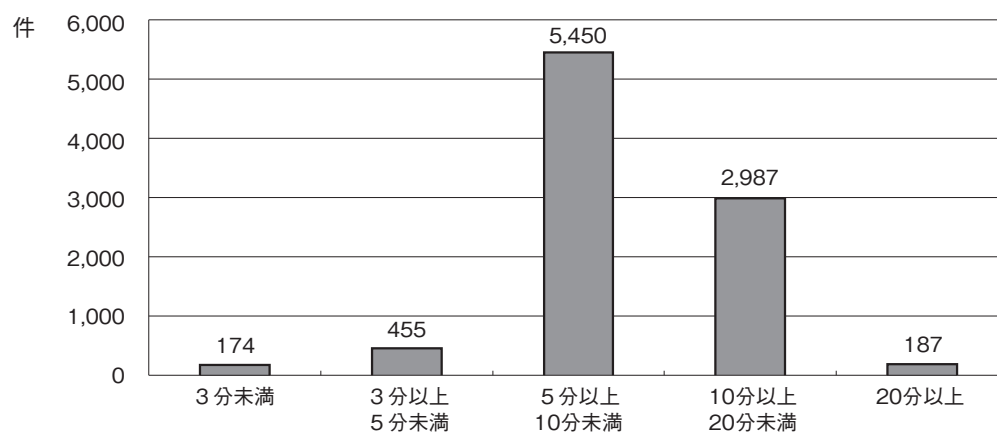
(2) 年齢区分

新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
 少年：満7歳以上18歳未満の者
 成人：満18歳以上65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

(11) 覚知別出動件数

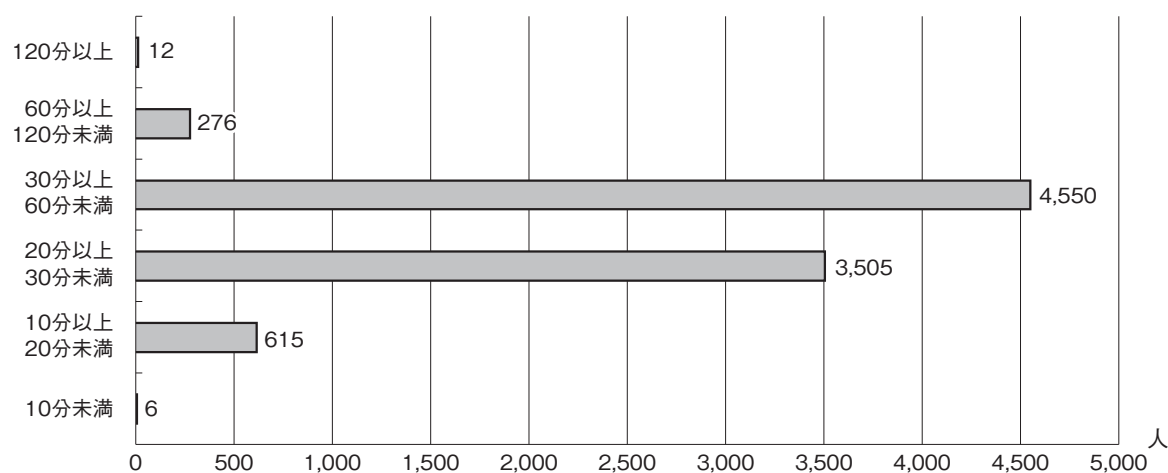


(12) 現場到着所要時間の状況(出動件数)



※現場到着時間とは、救急事故を入電してから現場に到着するまでをいう。

(13) 病院等収容所要時間の状況(搬送人員)



※収容所要時間とは、救急事故を入電してから病院等に収容するまでをいう。

(14) 医療機関別搬送人員の状況

区 分		総 数	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
総 数		8,964	5,795	801	1,251	1,117
告 示	公 立 病 院	4,989	3,181	435	665	708
	公 的 病 院	2,179	1,345	224	365	245
	私 的 病 院	1,438	1,014	128	177	119
告示外の医療機関		259	212	6	22	19
管轄外の医療機関		80	38	8	15	19
そ の 他 の 場 所		19	5	－	7	7

(15) 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

種別 署別	上級救命講習		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		救命入門コース		その他の講習	
	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
消 防 局			9	220								
鳥取消防署	1	3	46	1,106	2	22			16	322	92	3,111
湖山消防署			26	477	1	12	1	14	7	152	33	947
岩美消防署			9	105					1	60	18	511
八頭消防署			24	282					17	267	49	1,464
気高消防署			18	160					1	13	28	780
合 計	1	3	132	2,350	3	34	1	14	42	814	220	6,813

上 級 救 命 講 習：８時間の講習で、到達目標として心肺蘇生法及び大出血時の止血法が、救急車が到着するのに要する時間程度できる。

また、自動体外式除細動器（ＡＥＤ）について理解し、正しく使用できる。

さらに、傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当、搬送法等を習得する。

普通救命講習Ⅰ：成人に対する心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸）やＡＥＤの使用法・止血方法などが学べます。

普通救命講習Ⅱ：普通救命講習Ⅰに筆記・実技試験が加わります。

普通救命講習Ⅲ：小児・乳児に対する心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸）やＡＥＤの使用法・止血方法などが学べます。

そ の 他 の 講 習：１～２時間程度の講習で、主に心肺蘇生法及び大出血時の止血法を学ぶ。

(16) 救 助 業 務

ア 救助活動の推移

平成26年中における救助出動件数は103件（前年125件）、救助活動件数は70件（同71件）、救助人員は76人（同87人）となりました。

これは、前年に比べ出動件数で22件、活動件数で1件の減少、救助人員で9人の減少となりました。

イ 事故種別出動件数及び救助人員の状況

事故種別ごとの出動件数は、103件中、最も多いのが交通事故の58件で全体の約56%を占め、次いでその他の事故22件、水難事故12件の順となりました。

事故種別ごとの活動件数も、70件中、最も多いのが交通事故の39件で全体の56%を占めました。

また、救助人員も76人中、交通事故が47人で全体の約62%を占めました。

ウ 月別救助活動状況

月別平均出動件数は約8.6件で、月別の出動件数は6月が12件（12%）と最も多く、次いで1月と3月の11件（11%）、7月と9月が10件（10%）の順となりました。

エ 市町別救助活動状況

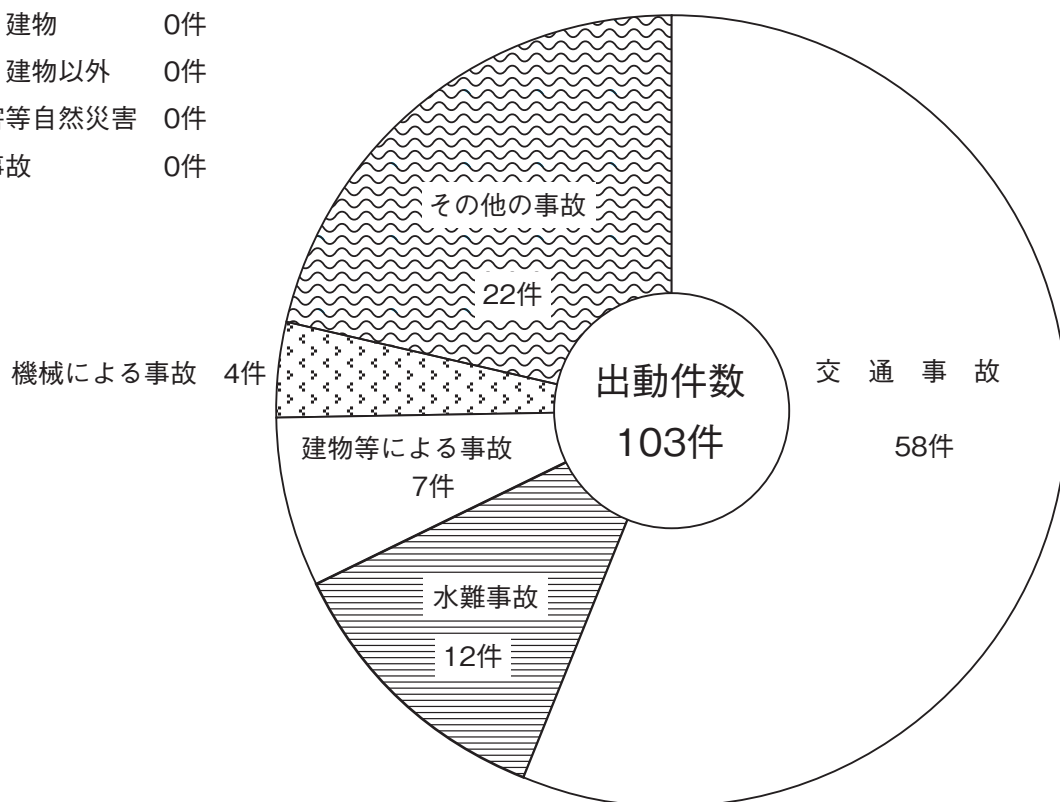
市町別の出動件数は、鳥取市84件（82%）、智頭町7件（7%）、岩美町5件（5%）八頭町4件（4%）、若桜町2件（2%）の順でした。



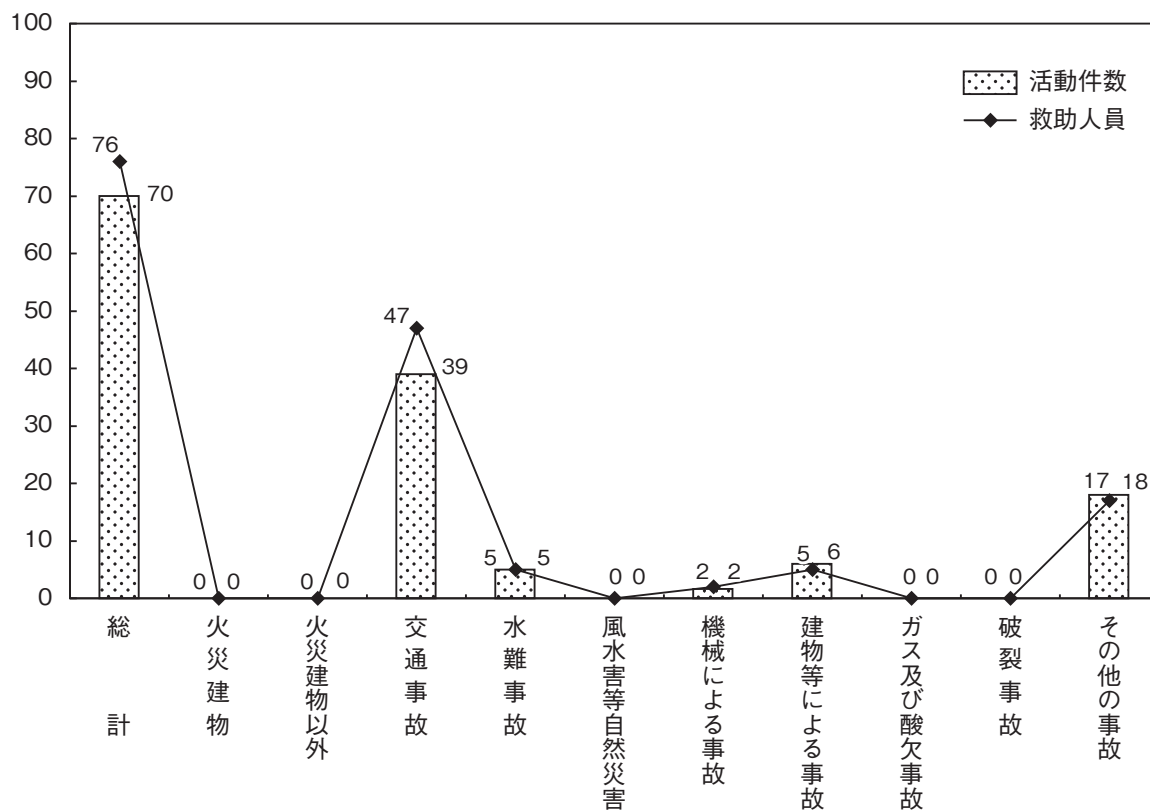
(17) 救助活動状況

ア 救助出動件数

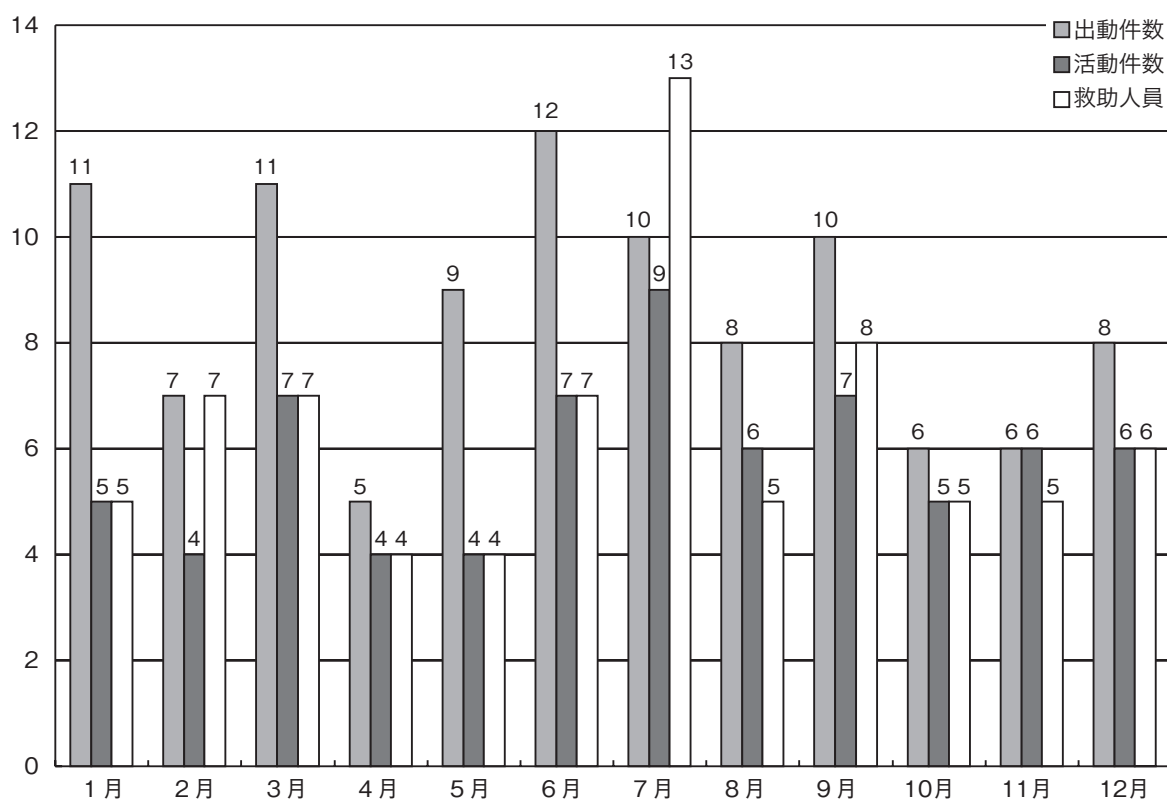
火災：建物	0件
火災：建物以外	0件
風水害等自然災害	0件
破裂事故	0件



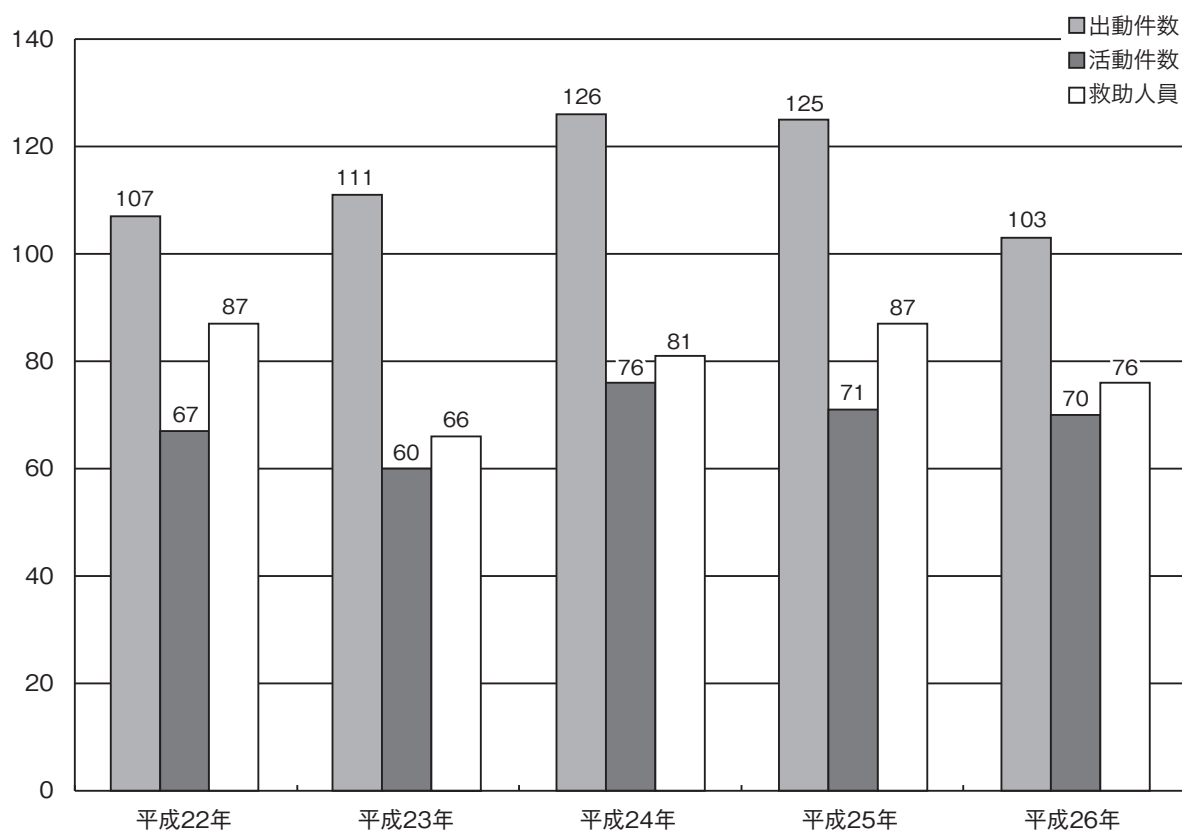
イ 救助活動件数・救助人員



(18) 月別の救助活動状況



(19) 年別（過去5年間）の救助活動状況



(20) 鳥取県消防防災ヘリコプター関係

ア 消防防災ヘリコプター活動件数

活動種別	合 計		災害応急		火災防ぎょ		救 急		救 助		防災訓練等	
年	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26
全 件	131	132	5	4	6	13	57	44	39	41	24	29
東部管内	54	50	1	0	3	3	23	23	11	14	16	10
東部割合	41%	38%	20%	0%	50%	23%	40%	52%	28%	34%	67%	34%

イ 県内各地への所要時間

